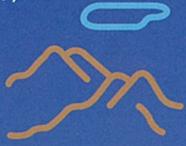


(1)



T.O.S. 通信

第37号
平成30年1月



発行 社会福祉法人 民生博愛会
発行責任者 理事長 黒 萩 裕
住所 北斗市中央2丁目3-23 TEL(0138)73-5148



「LUCKY STAR」
第四東光保育園(3才児)



「ピカピカウサギのマーチ」
東光保育園(2才児)



「ひつじのモコモコ」
大野保育園(0才児)



「まつり」
第二東光保育園(5才児)



「バナナダンス」
第二大野保育園(1才児)



「花のティアラ」
第三東光保育園(4才児)

迎春

謹んで新春のご祝詞を申し上げます

各保育園お遊戯会のハイライトシーンです。子ども達が一生懸命がんばっています。



新函館北斗駅へ見学に行きました。
清華園デイサービスセンター



保育園児が来園し、誕生者へプレゼントを渡してもらいました。
特別養護老人ホーム清華園

東光保育園

TEL 7373-2984
FAX 7373-2901

第二東光保育園

TEL 7373-3094
FAX 7373-5315

『クリスマスツリー飾り』

12月1日、クリスマスツリーに飾りつけをしました。全クラスがお遊戯室に集まり、ツリーを囲みます。0才児のお友達は初めは大きなツリーにびっくりしていましたが、保育士に抱っこされ一緒にオーナメントを飾って喜んでいました。



キラキラモールと星を飾り、最後にライトを点灯するとワッと歓声があがりました。クリスマスがとっても楽しになりました。

『祖父母交流会』

11月28日、おじいちゃん、おばあちゃんが保育園に遊びに来てくれました。松組のお友達と一緒にクリスマスのパズルを完成させたり、仲良く抱きあつてボール運びゲームをして交流を深めました。

一緒に給食をいただき、会話もはずみません。食後はオセロやあやとり遊びを楽しみながら、おじいちゃん、おばあちゃんにくつろいでいただきました。



おじいちゃん、おばあちゃんとの触れ合いは、子ども達にとって心が豊かになる時間でした。

『徒歩遠足 H29.9.15』

公園に到着すると皆好きな遊具で遊んだり、自然に触れたりと思いきり体を動かして遊び、おいしいおやつやお弁当に又、笑顔があふれます。
帰り道、軽くなったはずのリュックサックがちよっぴり重たそうな子ども達でしたが「又行きたいね!!」と大満足の楽しい一日となりました。



さわやかな秋空の下「行つてきまーす!!」と元気に出発する子ども達。徒歩遠足の場所は、各クラス分かれていて大きくなるにつれて遠くなります。公園までの道のり、子ども達の小さな背中でリュックサックが揺れお喋りもはずみません。

ゆり組みんないい笑顔!



おいしいね!





かけっこ & 徒競走



小学生やおうちの方々にも参加していただきました。



アンカー勝負



運動会

去る9月17日、保育園園庭にて運動会を行いました。0才児から年長児までの応援を身近に感じながら、元氣一杯、様々な競技に取り組みました。特に年長児にとっては保育園生活最後の運動会みんなの気持ちを繋げた紅白リレーは、とても見応えのある物でした。子ども達の頑張っている様子を、ぜひご覧下さい。



年長児による応援 全園児による体操



第三東光保育園

TEL 7373-2281
FAX 7373-2577



とっても楽しい1日だったね♪

列車に乗って帰ります



みんな夢中です



年長児ぞう組 修園旅行に行ってきました♪

10月3日、年長児ぞう組の子ども達が修園旅行にでかけました。列車やバスに乗って向かった函館山では、ロープウェイに初めて乗る子が多く、目の前に広がる景色に大喜びでした。下山後は、電車で函館駅前に行き、レストランで昼食を取った後、函館みらい館を見学してきました。音や光、映像を使った様々なコーナーを子ども達も目を輝かせながら楽しんできました。



第四東光保育園

TEL 7373-6958
FAX 7373-6980



レストランで昼食♪



函館みらい館へ



ロープウェイで函館山到着



バスに乗って函館山山麓へ

大野保育園

TEL 777-8104
FAX 777-8839



10月31日、今年も朝から保育園は仮装をした子供達で、大にぎわいでした。



きりんぐみは最後ですね。



かわいでしょ



ジャックオランタンが描かれた箱の中から「アメ」や「ラムネ」をたくさんつかめたかなあ。



先生方と子供達で、いろいろな仮装をして楽しい一日を過ごしました。

小さいお友達も仮装しました。



最後に「トリック・オア・トリート」と言って園長先生からお菓子をもらい、みんなで食べました。



トリック オア トリート!!

第二大野保育園

TEL 777-7447
FAX 777-7769

祖父母遠足

9月26日(火)お天気は快晴!!5才児ひまわり組のお友達が自分のおじいちゃん・おばあちゃんと一緒に「祖父母遠足」に行きました。行き先は函館にある「和創菓ひとひら」。和菓子を作っている工場を見学させていただきました。その後、朝一番に完成したどら焼きをいただきました。

次に「昭和公園」に行きました。お花のきれいな場所を見つけて、記念写真を撮ったり、長い坂からゴロゴロ転がって遊んだり、遊びに来ていた小さなお友達とお話をしたり、とっても楽しく過ごしました。おじいちゃん・おばあちゃんと一緒にお弁当も食べました。楽しい一日でした!!



ランランラン♪ 楽しいね。



こんにちは~!!



じゃあ、いくよ~!! よ~い、スタート!!



ゴール!!楽しかった! もう1回やろうと!!



子育て支援センター「おひさまクラブ」
久根別子育て支援拠点施設

TEL 73-5567
FAX 73-5585

『おもちつき会』

11月30日(木)おひさまクラブなかよし広場支援センター合同による

「おもちつき会」を行いました。初めて見る白と杵の大きさにビックリして臼の中を覗き込むお友だちもいましたよ。



「よいしょ!よいしょ!」の掛け声に合わせながら、お母さんとお友だちで何度も力強く杵を振り下ろしおもちをついていました。完成したおもちに、砂糖醤油やきなこ、納豆等の好きな食材をトッピングして沢山食べました。

『クリスマス。ママカフェ♡』

12月12日(火)おひさまクラブなかよし広場支援センター合同による

「クリスマス・ママカフェ」を行い楽しい時間を過ごしました。先生達によるマジックショーでは、成功する度に「うわあー!」という歓声と拍手で盛り上がっていました。



クリスマスリース作りやトナカイポシエット作り・皆でおやつを食べべたりと、一足早いクリスマスを親子で楽しんでくれた様でした。



子育て支援センター「ゆめのポケット」
TEL 77-1904
FAX 77-1904

『ポケット祭り』

9月22日(金)北斗市公民館にて「ポケット祭り」を行いました。いつも遊びに来て下さるお母さんやお友だちと一緒に楽しい一時を過ごしました。

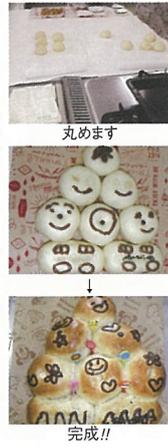


チケツトを手にしたお友だちは好きなコーナーに行き、ゲームを楽しんだり食べ物と交換しました。しばらく遊んだ後は音楽がかかってなんと!アンパンマンが登場!!ここに笑顔のみんなと一緒に体操を踊り記念写真も撮りました。この後アンパンマンはパトロールに出掛けるのでみんなでお見送りしました。短い時間でしたがみんなと遊べてとても楽しかったです。また遊ぼうね!

『お母さん講習会 パン作り講習会』

9月6日(水)農業振興センターにて「パン作り講習会」を行いました。今回はちぎりパンとウインナーパンを作りました。

十五夜も近く積みだんごに見立てたパンの中にはクリーム、チョコレート、あんこなど様々な中身を入れて積みあげます。



初めて挑戦するちぎりパンは少し難しくもあり、アレンジするのがとても楽しみなパンなのでお母さんたちの柔軟なアイデアが素敵でした。完成後は子どもたちと一緒においしく頂きました。



特別養護老人ホーム

清華園

TEL 74-31000
FAX 73-69888

法話会の紹介

「清華園法話会」は毎月1回定例行事として開催しています。「法話会」は清華園開設の昭和50年から、40年以上続いている行事です。園内の仏間で毎回、木古内町圓照寺御住職仁禮秀嗣氏（平成28年12月までは前御住職仁禮文秀氏）より法話をしていただいております。仏教の事だけでなく、様々なことを取り入れたお話しを入居者へ聞かせたいと考えています。また先日の法話会では紙芝居を用いた法話で、住職の奥様にもお手伝いとして来園して頂きました。



この日は紙芝居を見せていただきました



法話会始まる前の読経。皆さん手を合わせています

住職の法話に入居者は真剣に耳を傾けて聞く姿が見られ、心落ち着くひと時を過ごされ満足そうにお部屋へと戻られます。入居者にとつて毎月の楽しみとなっておりまして、今後とも仁禮住職のご協力の下に開催したいと思っております。

園内勉強会を開催

救急法勉強会

11・12月に「救急法」をテーマとして北斗消防署の救急救命士の方を講師としてお迎えし勉強会を開催しました。ケガの処置対応や救急車要請の流れ、AEDの使い方を実際に体験しました。日頃から訓練を重ね、緊急時に冷静な対応が出来るように勉強しました。



人形を使って心肺蘇生を体験しました



声掛けで状態を把握することも大切なポイントです

セルフケア勉強会

安全衛生委員会主催でセルフケアの一つで「アサーション」をテーマで開催しました。アサーションとは自分や相手のことも共に大切にしながら、自分の意見を率直・正直に、その場にふさわしい方法で表現する事です。職員同士のコミュニケーションをより一層円滑にできるようにし、今後とも職場環境をと整えていけるように力を注いでいきます。



寸劇を交えて勉強会を行いました



委員会メンバーの名演技！スターが生まれるかも！

清華園での思い出… 行事 写真館



ショッピング 市内のスーパーへ外出し、ショッピングを満喫!



ハロウィン 入居者と職員一緒に仮装して、おやつを食べました



文化祭見学 北上市民文化祭が開催され、清華園でも作品を出展しました



外食 新しくオープンしたお店に早速食べに行きました

ヘルパーステーション

清華園

TEL 74-30066
FAX 74-30060

ホームヘルパーの仕事は、本人への家事援助（掃除・調理・買物等）と身体介護（入浴介助・通院介助等）に加えて、その他にご家族へ介護技術を伝えたり、介護の相談・助言等も行っています。

また、配食サービスは、管理栄養士が献立を立てた栄養バランスのとれたお弁当を定期的に自宅にお届けしながら安否確認を行います。

利用者は、家族に迷惑や心配を掛けたくないという気持ちから、痛い身体を庇い、我慢しながら生活される方もおられます。利用者が求める目的は個々に異なりますが、私達は援助を通して、少しでも身体の負担を軽減して頂きたいという気持ちと、ケア中に交わす会話や傾聴で信頼関係を築き、心の負担も軽減していただきたいという気持ちを持ちながら仕事に臨むようにしています。

また、定期的にサービスの実施状況や利用者の状態確認及び研修を行うことで、利用者のニーズを的確に把握して質の高い介護を提供できるよう日々努力しています。

これからも、利用者の方々に安心して快適な生活を送ることができるようサービスを提供して参ります。

清華園

デイサービスセンター

TEL 74-3088
FAX 74-3060

当センターは、センターに到着してから健康チェックを行なっております。

一言で健康チェックと言ってもさまざまな方法があると思いますが、実は利用者様が到着する前から健康チェックは始まっています。

それは、お迎えに行った際の顔色や表情、歩行状態を観察したり、利用者様の手を握り、手が冷たくないか・むくみはないか等、実際にふれあつて観察することです。

当センターではその事を「ふれあいケア」と称し、特に力を入れております。その後、到着してからは、血圧測定や体温測定等を行ない健康チェックを実施しています。

看護師が健康チェックを行いますので、いつもと違う様子が見られた場合には再チェックをし確認をします。また、利用者様ご本人、ご家族より健康面等で不安のある場合には相談をして頂く等健康チェックは大切であると考えています。



「血圧測定」看護師が健康チェックしています



「ず〜〜体操」DVDを観ながら体操しています

健康チェック以外に、以前にもご紹介した「ぼう先生の健康体操」をはじめとした介護予防体操や、プログラム活動の中に組み込まれている体操、レクリエーション等を通して、介護予防にも力を入れていきます。

介護予防のメリットは、現在の身体機能を維持し、寝たきりを予防するということとです。寝たきりを予防するには普段から適度な運動や体操を行い、筋力を維持していかなければなりません。デイサービスに通っていただいで体操を行うことで介護予防に努めて頂ければ幸いです。

今後も利用者様の健康管理及び介護予防に努めてまいります。



「タオル体操」3人仲良く元気に体操中



「棒体操」ぼう先生の棒体操を行っています

T.O.S.いきがい

TEL 74-3100
FAX 73-6988

当事業所では、「いつまでも元気で、同じ地域で暮らしたい」という方々の思いに応えるべく、介護予防を中心に日常生活活動のお手伝いをさせていただいております。

主に介護予防体操を始め、趣味活動やレクリエーション、外出行事等利用者様と一緒に楽しく活動を行わせていただいております。

(T.O.S.いきがいの様子)



「タオル体操」身近にあるものは何でも使って体操します!



男性陣は積極的に前に出て先導してくれています!



作品を作りながらの会話も弾みます!



魚(缶)釣りゲームは真剣そのもの



「口腔体操」食欲低下や肺炎の原因にもなる誤嚥を防ぎましょう!



お誕生月にはささやかなプレゼントも!



「介護予防体操」頭と体を使ってたのしく行います



「認知症」について説明しました



「認知症」の事例や対応を紹介する様子

今回は「認知症」をテーマとしましたが、次年度はまた違うテーマで開催する予定です。何か取り上げて欲しいテーマがありましたら、電話やメール等でお知らせ下さい。教室に参加者で送迎を希望する方はご自宅までお迎えに行くことも可能です。次回の介護者教室で皆さんにお会いできるのを楽しみにしております。

また、今後の生活の不安を少しでも解消していただけるよう、清華園の居宅介護支援事業所や包括支援センターと連携して、在宅での様々なご相談にも対応する事ができますので、ぜひご利用いただければと思います。

一日無料体験を実施しておりますので、お気軽にお申し出下さい。

介護者教室を開催しました

在宅介護支援センターでは、10月21日と28日の2日間「認知症の理解とその接し方」をテーマに介護者教室を開催し、27名のご参加をいただきました。

内容は、アルツハイマー型をはじめレビー小体型、脳血管性・前頭側頭型の各認知症の主な特徴や症状・対応方法などをイラストや事例で紹介しました。また、認知症に関連した「恩情裁判」「私を見て」というタイトルのDVDを上映しました。参加者の涙を誘うような内容でした。ご希望の方は、在宅介護支援センター清華園までお問合せ下さい。

居宅介護支援事業清華園 在宅介護支援センター清華園

TEL 74-3066
FAX 74-3060

法人本部

新年あけましておめでとうござい
ます。

日頃より、当法人の運営にご理解、ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。昨年は、社会福祉法の改定により、社会福祉法人の運営の抜本的な見直し、財務諸表の一般的な開示・役員的位置付など、法人運営の透明性の強化が行われました。

社会全体で福祉労働者の人手不足が問題になっていきますので、職員のキャリアアップによる講習会の開催や、処遇改善加算による賃金の底上げにより、職員の持続に力を入れていますが、困難な状況であります。

統計によりますと大卒の福祉業務に携わる人の、三年以内の離職率が三〇パーセントを超えており、なかなか長く働かずに、福祉とは関係がない職に就く人が増加傾向にあります。待機児童の問題、より質の良い介護福祉サービスの提供、超高齢化を迎えて、人材の確保が優先される事でございます。

当法人に於きましても保育職員・介護職員が不足しております。昨年と同様をお願いになりますが、引き続き職員を募集しておりますので、是非ご連絡いただきますようお願い申し上げます。

さて、昨年四月から介護事業部で地域に出向いて住民の人々とふれあい

ながら周知をしていく、「TOSいきがい」・「ふれあいサロンすまいる」の二事業がスタートして半年が経過しました。ボランティアの方・利用者の皆様と、健康予防のために運動など、楽しい時間過ごさせて頂いています。

かつては、住民同士が「おたがいさま」といった相互扶助により地域が成り立っていました。近年は、地域住民のご近所づきあいが希薄になり、都会のマンションでは、隣人の顔も名前も知らないという事があります。

「TOSいきがい」・「ふれあいサロンすまいる」での人との出会いを通して「おたがいさま」の関係を再度、出会う事が出来れば、地域住民が繋がっていき、地域全体で互助の関係をより深く築いていける事でございます。どうぞ、皆さま方もご利用ください。

また、「ふれあいサロンすまいる」では、ボランティアでお手伝いしてくれる方が不足しています。お手伝いして頂ける方は、お近くの職員にお知らせ下さい。

今年も、皆様方には、色々とお協力をお願いする事があると思っております。職員一同がんばって参りますので、今後とも当法人をよろしくお願い申し上げます。

最後になりますが、昨年一月に民生博愛会を設立当初から支えてくれました、黒萩信子氏がご逝去されました。その節は、温かい御厚情をたくさん賜り、重ね重ねではございますが、厚く御礼を申し上げます。

＜平成29年4月～平成29年12月までの業務報告をいたします。＞

○おもな業務

4月8日	新入職員歓迎会	6月20日	保育事業部求人案内
5月17日	第1回法人内監査	23日	民生博愛会後援会総会
24日	第1回理事会	9月20日	第2回法人内監査
6月7日	民生博愛会後援会役員会・監査	26日	第3回理事会
6月9日	定時評議員会	12月13日	第3回法人内監査
6月16日	第2回理事会	16日	第4回理事会

※上記以外に毎月定例の園長会議、給食会議、介護事業部・保育事業部職員募集

▼ひとりごと ▲

◇ 師走だというのに久しぶりに降雪量が多く、除雪など大変な日が続いていますが、けがや事故に合わないよう十分注意をして乗り切りましょう。さらにインフルエンザも今年は早く流行しそうですので、食べ物飲み物にも気を付け、うしなわしましょう。昨年の文字は、「北」ということで、あまり良い印象はありませんが、北海道に一部残留を決め、大谷は大リーグエンゼルスに入団が決まり、今年は、冬期オリンピックもあり、北国寒い国にとっては、暗いイメージではないホンワカした年になればと願っております。いつになく一寸真面目なコメントになりましたが、「ひとりごと」を書かせていただいた3年が経ちました。次回からは新しい方に譲りたいと考えております。今まで日頃の思いを取り留めなく書かせていただきましたが、何気ない日々がこの上なく大切なことだと改めて考えさせられました。これまで大変お世話になり、ありがとうございます。これからもTOS通信をよろしくお願い致します。

▼編集事務局 ▲

委員長 今野 正男(民生博愛会事務局)
委員 泉 睦子(東光保育園)
同 福井 明美(第二東光保育園)
同 関口 和子(第三東光保育園)
同 有倉 七恵(第四東光保育園)
同 小松 由美(天野保育園)
同 松本 敦子(第二東光保育園)
同 阿部 靖祐(特養ホーム清華園)

☎01260(73)51148
http://www.dish.ne.jp/minsei/
EM m-hakuai@ms6.ncv.ne.jp